



令和3年度 学校経営グランドデザイン 豊浦町立礼文華小学校

学校・地域の実態

- 1 学校の取組に協力的な保護者や地域の方が多い。
- 2 「チーム礼文華」を大切にしている風潮が職員室にある。
- 3 令和4年度と5年度に全道へき複連研究会（胆振大会）が本校で開催予定。

学校教育目標

進んで学ぶ子〔知〕
思いやりのある子〔徳〕
たくましい子〔体〕

児童の実態

- 1 明るく素直な児童である。
- 2 相手とのより良い関係のつくり方に向上が期待できる。
- 3 主体的に行動することに向上が期待できる。
- 4 たくましい心身の育成に向上が期待できる。

目指す学校像

- 1 子ども一人一人が良さを発揮し、意欲的に活動する楽しい学校
- 2 保護者や地域の期待に応えられる信頼される学校
- 3 教師が教育活動に誇りをもてるやりがいのある学校

学校経営の基本方針

- (1) 学ぶ意欲の喚起と確かな学力の定着を図る。
- (2) 他者により良く関わる力をもって、主体的に行動する子を育成する。
- (3) 未来を生き抜く健やかな心身を育成する。

目指す教師像

- 1 職務に強い使命感と情熱のある教職員
- 2 高い専門性と実践力のある教職員
- 3 社会性を身につけ、協働する教職員

育成を目指す資質・能力

3つの資質・能力	進んで学ぶ子	思いやりのある子	たくましい子
生きて働く知識・技能	①各教科等の学習で身につけた基礎基本を他の学習の場面でも活用できる知識と技能を身につけている。	④基本的な生活習慣が身につけている。・相手に届く挨拶と返事・時間を守る、忘れ物をしない等、自分の言動に責任をもつ。	⑦健康維持や安全確保のために学んだ基礎的基本的な事柄を日常生活の場面で活用する力を身につけている。
思考力・判断力・表現力	②情報や知識を適切に組み合わせて考える力や、状況や相手に応じて伝える力・表現する力を身につけている。	⑤相手とのより良い関係のための解決の方向性や方法を考え、状況や相手に応じて伝える力・表現する力を身につけている。	⑧健康や安全のため、情報や知識を適切に組み合わせて考える力や状況や場に応じて伝える力・表現する力を身につけている。
学びに向かう力・人間性	③学びを振り返り、学んだことを自分の新たな課題や学習場面で生かそうとする力や人間性をもつ。	⑥学びを振り返り、学んだことを自分と友だちや家族とのより良い関係のために生かそうとする力や人間性をもつ。	⑨学びを振り返り、学んだことを自分の生活や持続可能な社会づくりに向けて協働しようとする力や人間性をもつ。

めざす子ども像の具現化に向けた取組

(1) 学ぶ意欲の喚起と確かな学力の定着 進んで学ぶ子	(2) 他者により良く関わる力をもって、主体的に行動する子の育成 思いやりのある子	(3) 未来を生き抜く健やかな心身の育成 たくましい子
<ol style="list-style-type: none"> 1 全校統一の授業の流れ（礼小スタイル）の確立① 2 がんばりタイムを活用した算数科学習リーダーの育成②③ 3 授業公開（Stand Up週間）での意見交流①②③ 4 タブレットに触れる（ミライシードの活用）場の設定①② 5 デジタル教科書や実物投影機等のICTを効果的に活用した授業の実践①② 6 家庭と連携・協力した家庭学習の推進②③ 7 パートナーティーチャーからの助言を活かす実践③ 	<ol style="list-style-type: none"> 1 全職員での支援・助言・指導・励ましの継続（合同授業・交流学習・給食時や下校時等）④⑤⑥ 2 言葉を大切にしたい学級経営④⑤⑥ 3 自己有用感を育む場の積極的な設定④⑤ 4 学級経営交流会や職員会議、及び随時集会での児童の実態の共通理解や支援策の協議、目標の共有、指導の方向性の統一と役割分担④⑤ 5 教育課程に基づいた指導の実践と学校行事・諸活動との関連を図った授業づくり④⑤⑥ 6 児童会を中心とした集団遊びや話し合いによる児童同士の人間関係の構築⑤⑥ 7 教職員のスモールステップの取組 8 道徳科授業の中で自己に向き合う時間の確保と実践の見える化（廊下掲示）の推進⑥ 9 児童の姿の保護者へのこまめな情報提供④ 	<ol style="list-style-type: none"> 1 児童個々の実態（新体力テスト結果も重視）や個人目標に適した支援・指導の実践（合同体育でも発達段階に応じたスキルを提供）⑦ 2 自己目標の設定と達成に向けた方策を考えさせる場、振り返りのある体育授業の実践⑨ 3 目標設定→練習→取組→達成→励まし の流れ⑦⑧⑨ 4 週1度の元気アップタイム（総合的な体力づくり）の実践と継続（種目を特化して期間を設定し、重点的に運動）⑦ 5 年間を通じた保健指導と食の指導の実践（資料の廊下掲示による児童への啓発）⑦⑨ 6 児童の日々の健康観察と職員間の情報共有⑨ 7 感染させない取組（3密の防止）の継続⑦⑨

令和3年度の重点教育目標

粘り強く取り組み、他者に温かい行動ができる子

重点教育目標の具現化に向けた取組

- (1) 忘れ物をせず、時間を守り、相手に届く挨拶や返事ができるようにするとともに、自分の言動に責任をもたせる。
- (2) 校内及び他校の児童との交流や協働的な学びの場を増やし、その振り返りによって、他者とのより良い関わりの仕方を学ばせる。
- (3) タブレット端末を活用した疑似体験や交流を通して、情報モラルや情報を管理・活用する能力を向上させる。
- (4) 道徳の授業を通して、自分の言動や日常生活を振り返り、より良い言動や他者との接し方を学び、訓練・実践させる。

教育活動における推進事項

- (1) 小小連携・小中連携
 - ①学習ガイド「さすな」・生活ガイド「スクラム」の活用
 - ②平和教育・キャリア教育の推進
 - ③個別の指導計画や教育支援計画の更新
 - ④キャリアパスポートの活用
- (2) 教職員の資質能力の向上
 - ①ICT機器（タブレット端末・デジタル教科書）を活用した授業の推進
 - ②プログラミング教育の推進
 - ③外国語科・外国語活動の指導力向上
 - ④少人数・複式指導の授業づくりの向上
 - ⑤服務規律の徹底
- (3) 新型コロナウイルス感染症対策
 - ①「新しい生活様式」を踏まえた感染対策の徹底
 - ②学びの保障と心のケアの充実
- (4) 地域との連携
 - ①PTAとの連携による望ましい生活習慣の確立
 - ②学校運営協議会との連携
 - ③地域行事の場を生かした地域住民との絆づくりと連携
 - ④スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーとの連携
- (5) 働き方改革
 - ①校務支援システム活用
 - ②備品・消耗品の整理整頓とその維持、廃棄物の適切かつ速やかな処理
 - ③業務の個人集中化防止（分業と協働）